

2020年10月31日  
日本ブータン学会

## 日本ブータン学会 2020年度事業計画（案）

### 1. 運営の基本方針

(1) 社会情勢の変化に対応した事業の安定かつ継続的な実施

新型コロナウイルスの影響により学会の事業スケジュール等にも変更が生じているが、かかる社会情勢の変化に柔軟に対応した形で安定的な運営を行い、学会誌の発行及び研究大会の開催といった個別事業並びに会員へのサービスを維持する体制を構築する。

(2) 学会の広報と会員の拡大

学会と事業の認知度の拡大に向けて積極的な広報を進め、活動の情報公開を促進する。また、財政面を含め長期的に安定した活動基盤を整備し、会員数の拡大を目指すとともに、会員にとって魅力ある事業の提供に努める。

### 2. 個別事業

(1) 学会誌「ブータン学研究」の発行

学会誌編集委員会を中心に学会誌の編纂に向けた作業を行い、2021年3月を目処に学会誌「ブータン学研究 Vol.4」を発行する。

(2) 研究大会の開催

2020年10月31日「日本ブータン学会第4回大会」を開催する。  
開催場所（主催校）は特に設けず、オンラインにて配信する。

2021年度中に「日本ブータン学会第5回大会」を開催する。

開催方法や時期等に関しては、今後、理事会にて検討する。

### 3. その他

社会情勢に対応する形で、研究大会のオンライン開催、会員用MLやウェブサイトの利活用促進といった学会運営や個別事業の更なるオンライン化の可能性につき検討する。

また、学会誌の主要大学図書館等への送付といったブータン研究の発信や認知度拡大に向けた取組についても検討する。

加えて、日本国内のみならず海外の学会や研究機関等との連携の機会を模索する。

以上